



令和元年12月20日14時00分

資料配布 近畿地方整備局

民間企業等で開発された技術の活用効果等の評価を行います
～ 12月23日 第3回新技術活用評価会議を開催 ～

民間企業等で開発され、NETISに登録された新技術を大学、産業界、研究機関、行政の委員からなる新技術活用評価会議で、技術の成立性や技術特性、活用の効果の評価を行います。

評価の結果、活用の効果が優れていた技術は、有用な新技術(活用促進技術等)に指定されます。有用な新技術はNETISホームページで公表される上、施工者希望型での活用により工事成績評定へ加点されるなど、現場での普及がより一層促進されます。

【評価会議の日時】

令和元年12月23日(月)14:00～

【評価会議の場所】

大阪合同庁舎第1号館 新館 3階A会議室

【会議のポイント】

- 活用効果評価は、11技術です。
- テーマ設定型の進捗報告は2テーマです。
- 評価委員は、産・学・官の25名です。

座長： 建山 立命館大学教授

【取材について】

- 会議は非公開とします。
- 冒頭あいさつまでは撮影、取材は可能です。
- 事務局が会議終了後(17:00予定)に取材対応します。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局

TEL:06-6942-1141(代表) 06-6920-6023(直通) FAX:06-6942-4439

企画部 施工企画課 課長 児玉 孝司 (こだま たかし)

企画部 施工企画課 課長補佐 味田 悟 (みた さとる)

近畿地方整備局
令和元年度 第3回新技術活用評価会議

日時: 令和元年12月23日(月)
14:00~
会場: 大阪合同庁舎第1号館
新館3F A会議室

議 事 次 第

1 開 会

2 座長挨拶

3 議 題

(1) 令和元年度 第2回 評価会議議事要旨

(2) 新技術活用システム運営状況

(3) 「令和2年度 推奨技術」及び「一般化・標準化」の推薦について

(4) 各技術の評価について

① トンネル覆工初期養生FRP工法	KT-150039
② バイオハクリX	KT-140050
③ NEWロックナット	KK-150023
④ 透気試験機「パーマツール」	QS-150029
⑤ SGめっきSP	QS-170020
⑥ アースコート防錆-塗装システム	KK-110056
⑦ インジケータ付き膨脹式救命胴衣	KKK-140001
⑧ 乾式吹付耐震補強工法	KT-090036
⑨ 塗装のコスト・工期・環境負荷を削減できる 中塗上塗兼用塗料『ユニテクト30SF』	TH-090014
⑩ 鉄筋防錆保護材「MCI-2018」	HK-110008
⑪ ソーラー式工事用保安用品	HR-110015

(5) テーマ設定型(技術公募)

① 建設機械の騒音低減に資する技術について

② 建設機械の安全装置に関する技術について

4. その他

5. 閉 会